

# 『北斎漫画を使って3D浮世絵をつくらう』

学校名 高知県立高知西高等学校  
 教員名 越智 篤史

## 学校紹介

特徴は、いわゆる昔ながらの“普通の学校”で、ほとんどの生徒が大学進学を目指す文武両道の学校である。

穏やかでやさしい落ち着いたある生徒が多い。1年生で音・美・書の選択必修、2年次文系クラスは「美術Ⅱ」が必修、選択によっては3年次の「美術Ⅲ」まで履修することができる。

1年次では主に見たまま描くことを行い、デザインや油絵の基礎を学んだ。2年次からは想像力を働かせ自分で発想しなければ完成しない課題を設定するようにしている。



対象学年 2年生(1講座25名程度)

所要時間 12時間

## 題材設定の理由

- ①日本の伝統文化である浮世絵について知る
- ②北斎漫画を模写することで、北斎の描写力、想像力、線の面白さを体感する。
- ③北斎漫画をモチーフに制作する。あらかじめ条件を与えられることで、逆に自由な発想、創意工夫が生まれることを期待する。

## 準備するもの

生徒…筆記用具、アクリルガッシュ  
 教師…資料(北斎漫画とそのコピー、浮世絵の画集など)、和紙、墨、デジカメ

## 手順

### 1 鑑賞

1時間

- ①四大浮世絵師(写楽、北斎、歌麿、広重)について知る
- ②葛飾北斎「富嶽三十六景 凱風快晴」を鑑賞し、「当時西洋を感動させた浮世絵のすばらしさ・特徴とはなんでしょう」という問いに対して自分の意見を書く。
- ③DVDで葛飾北斎特集を鑑賞



### 2 表現

1時間

- ④北斎漫画のコピーを転写する(和紙に墨汁)
- ⑤描いた絵を厚紙に貼り、切り抜く(自立するキャラクターをつくる)

2時間

- ⑥キャラクターから発想し構想を練る

7時間

- ⑦デジカメで撮影することを前提に部品や背景の制作する

1時間

- ⑧撮影舞台の設置
- ⑨撮影

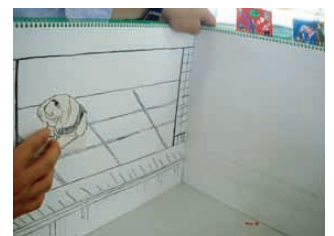
④⑤北斎漫画を模写し、自立するキャラクターをつくる

(教師がプリントアウトする)

### 3 鑑賞

1時間

- ⑩撮影した映像を編集したものをみんなで鑑賞する



⑥場面設定や背景などの構想を練る